



感染性胃腸炎について

エンゼル川崎

エンゼル中原

エンゼル宮前

エンゼル麻生

感染性胃腸炎はウイルス（ノロウイルスやロタウイルスなど）が原因で起こることがほとんどで吐き気や嘔吐、下痢、腹痛などの症状がみられ、発熱する場合があります。

下痢や嘔吐がある場合は早めに病院で診てもらい、脱水症状にならないよう、こまめな水分補給を心がけましょう。また、吐物や便にはウイルスが含まれているので適切な処理をし、片付け後は、手洗い・うがいをきちんとしましょう。



★脱水症状に注意しましょう

嘔吐や下痢症状が続く時は脱水症状に注意が必要です。以下の症状がある時は、無理をせず、小児科受診しましょう。

- ①嘔吐が続き食事や水分がとれない。
- ②多量の水様下痢便が1日5回以上ある。
- ③機嫌が悪くあやしても落ち着かない、または反応に乏しくうとうとしている。
- ④顔色が悪く皮膚が乾燥する。
- ⑤手足が冷たい。

★嘔吐物の処理方法

嘔吐物から、他の人に移らないように、速やかな処理が大切です。

まずは窓を開けて換気をし、ゴム手袋やマスクをつけて、嘔吐物を直接触らないようにします。

吐物は捨てても良い紙や布で拭き取り、ビニール袋に入れて外に漏れないように縛って捨てます。

汚れた床は塩素系消毒液（漂白剤など）を薄めて拭きます。

★汚れた衣類の洗い方

汚れた衣類はビニール袋の中で、吐物を取り除いた後、消毒します。

薄めた塩素系消毒薬に30分つけるか、90℃の熱湯1分以上つけた後でなら、洗濯機で洗っても大丈夫です。（他の衣類とは別に洗いましょう）

畳・絨毯^{じゅうたん}の消毒にはスチームアイロン！



じゅうたん等漂白剤も使えない、鍋にも入らない、そんなものには…

- ①ウェットティッシュで、できるだけ汚れをとる。
- ②濡らしたあて布をして、スチームアイロンで一か所につき2分で消毒できます。
※熱に弱い素材には使えません。
※家庭用の布団乾燥機は不十分です。

